

平成 29 年 9 月吉日

各 位

公益財団法人 日本国際教育支援協会

「学生生活における事故の傾向について」のご送付につきまして

拝啓 平素より学生教育研究災害傷害保険（略称「学研災」）事業に対し、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

学研災は、大学関係者のご要望のもと、昭和 51 年の創設以来、41 年の実績を重ねる中で、学生に対するリスク管理のための重要な施策の一つとしてご活用いただき、平成 29 年 3 月末の時点で、全国の大学・短期大学の 96.2%に当たる 1,086 校が賛助会員となり、約 280 万人の学生が加入する標準的な保険となっています。

本協会では、例年 9 月から 10 月にかけて、学研災の事務ご担当者を対象に説明会を実施し、加入件数及び保険金支払件数の集計や事故事例などを取りまとめた年次報告を配付しています。

この度、各所からのご要望にお応えし、平成 23 年度より平成 27 年度にわたるデータを基にして、学生生活における事故の傾向を分析した報告書を刊行いたしましたので、ご寄贈申し上げます。

本書が、学生が安心して学生生活を送るために、また、大学等が安全な修学環境を整えるためのリスク管理に、いささかなりとも貢献できれば幸いです。

引き続き倍旧のご厚情を賜りたく、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

敬具